

超小型視線検出モジュールによる目視確認サポート装置の開発

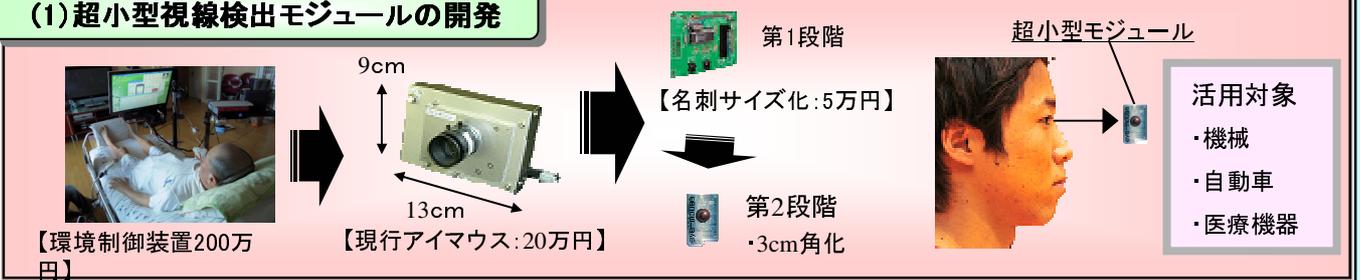
研究期間：平成23年度～平成25年度

研究目的

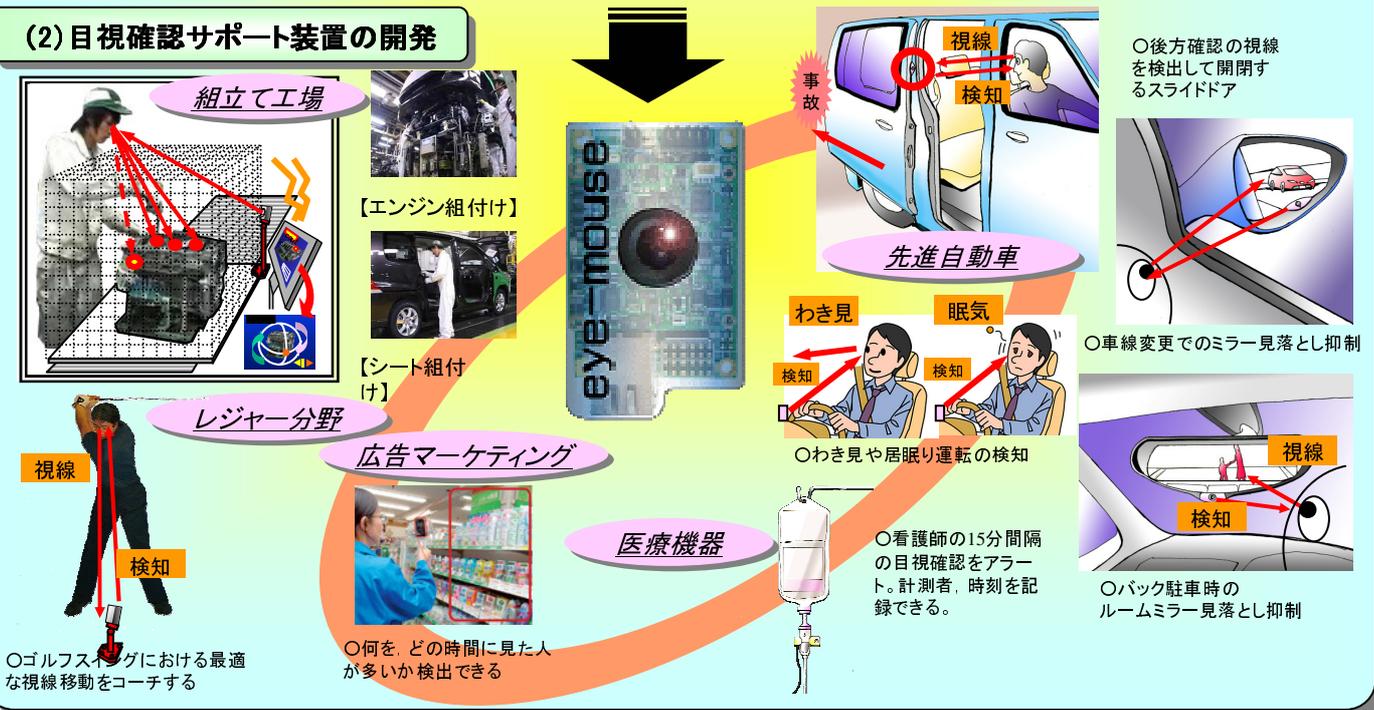
重度身障者の環境制御等で使用されるが視線検出装置について、小型、低価格で非装着の検出装置アイマウスを開発してきた。アイマウスを視線検出モジュールとして、超小型、低価格化し、自動車や家電、医療、レジャー分野等で活用可能な、目視確認サポート装置を開発する。

研究内容

(1) 超小型視線検出モジュールの開発



(2) 目視確認サポート装置の開発



研究成果

(1) 超小型視線検出モジュールの開発

- ①ソフトウェア版を開発した。
- ②ハードウェア版において、4つの画像処理IPを実装し、動作確認を行った。



(2) 目視確認サポート装置の開発

- ①車載模擬実験場を構築して実験した。
- ③10.1インチ・タブレットの画面を9分割して配置したボタン(324×174pixel/個)の操作を可能とした。

